

SEA-0810

環境活動レポート 2013（初年度）

（運用期間：2014年1月～2014年3月）

2014年4月17日 作成

株式会社スリーピングサービス

目 次

1. 会社の概要
2. 事業内容
3. 環境方針
4. 2013年度中期環境目標
5. 2013年度環境活動計画
6. 環境目標の実績
7. 環境活動計画の取組結果とその評価
8. 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無
9. 代表者による全体評価と見直しの結果
10. 施設等の状況
 - (1) 収集運搬車両の状況
 - (2) 積替え保管施設の面積と保管上限量
 - (3) 処理施設の種類等
 - (4) 処理工程図
 - (5) 処理実績(受託した産業廃棄物の処理量)
11. 地域貢献活動の今

1. 会社の概要

【会社名】 株式会社スイーピングサービス

【代表者】 代表取締役 田邊 昌志

【設立】 1973年(昭和48年)7月20日

【資本金】 3,000万円

【売上高】 491,889千円(2013年7月期)

【従業員数】 33名

【事業所、敷地面積】

- (a) 本社 東京都あきる野市瀬戸岡360番地1
298㎡ TEL. 042-597-6112
- (b) 日の出事業所 東京都西多摩郡日の出町平井15番地10
801㎡ TEL. 042-597-6111
- (c) 立川支店 東京都立川市高松町3丁目8番4号ファーレTKT2階
44㎡ TEL. 042-527-2066
- (d) 南多摩支店 東京都稲城市東長沼1735番地7エクセル稲城104号
17㎡ TEL. 042-370-0068
- (e) 武蔵野支店 東京都西東京市芝久保町3丁目15番24号メゾン芝久保103号
13㎡ TEL. 042-452-0232
- (f) 汚泥処理施設 東京都西多摩郡日の出町平井26番地1
3,029㎡ TEL. 042-597-6112

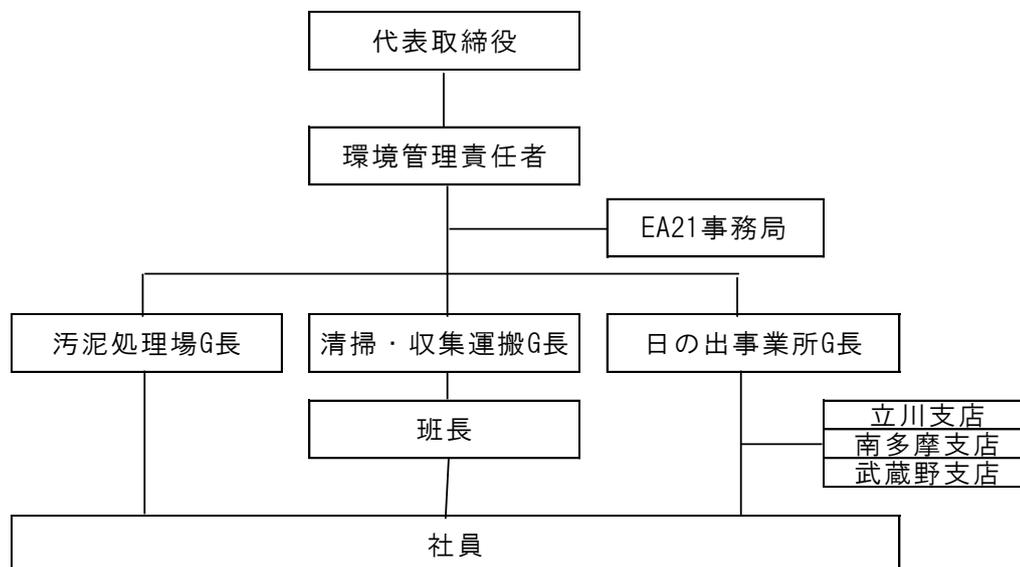
【エコアクション21対象事業所】

全社

【環境管理責任者及び事務局】

環境管理責任者 取締役 小林 秀次
事務局 顧問 土方 清孝
TEL. 042-597-6111 FAX. 042-597-6115

【組織図】



2. 事業内容

- 【事業内容】 (1) 廃棄物処分業務（汚泥処理）
 産業廃棄物の収集・運搬、中間処理、保管積替
 一般廃棄物の収集・運搬
- (2) 清掃・維持管理業務
 道路公園、建物、路面、貯水槽、浄化槽、管渠、厨房、
 グリストラップ、清掃下水道管漏水・TVカメラ調査、
 処理施設の保守管理

【優良性基準適合認定】

認定の区分	産廃プロフェッショナル	
業の区分	収集運搬業（積替え保管含む）	中間処理業
認定番号	1-13-E0044	1-13-F0037
有効期間	平成25年12月20日～平成28年3月31日	

【許可の内容】

<産業廃棄物収集運搬業>					許可品目											
No	都道府県・政令市	許可番号	許可年月日	有効期限	燃え殻	汚泥	廃油	廃プラ	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	リットル・陶磁器	ガラス・コンクリート	鉱さい	がれき類
1	東京都	13-10-005352	平成26年2月1日	平成31年1月31日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2	神奈川県	01400005352	平成24年8月22日	平成29年8月21日		●	●	●	●	●	●	●	●			●
3	埼玉県	01101005352	平成21年10月7日	平成26年8月27日	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●
4	千葉県	01200005352	平成24年11月21日	平成29年11月20日		●	●	●	●	●	●	●	●			●
5	山梨県	01900005352	平成25年10月23日	平成30年10月22日		●		●	●	●	●	●	●			●
<産業廃棄物処分業>																
6	東京都	13-20-005352	平成23年7月23日	平成28年7月22日		●										
<一般廃棄物収集運搬業>					許可品目											
7	福生市	第2516号	平成26年4月1日	平成28年3月31日	事業系一般廃棄物											
8	瑞穂町	瑞住生許可第12-3号	平成24年9月20日	平成26年9月19日	紙くず・木くず・缶・瓶											
9	青梅市	許可収・運第68号	平成24年10月1日	平成26年9月30日	事業系一般廃棄物（紙くず・木くず）											
10	檜原村	26許可第3号	平成26年4月1日	平成28年3月31日	道路の清掃により発生する廃棄物											
11	羽村市	許可一廃収第31号	平成24年9月26日	平成26年9月25日	事業系一般廃棄物（紙くず・木くず・厨芥）											
12	日の出町	25日生第12270号	平成26年4月1日	平成28年3月31日	浄化槽汚泥、道路・公園及び河川の清掃により発生する廃棄物											
13	あきる野市	あ環生収第445号	平成26年4月1日	平成28年3月31日	浄化槽汚泥、道路・公園及び河川の清掃により発生する廃棄物											
<建築物飲料貯水槽清掃業登録証明書>					備考											
14	東京都	9貯第1429号	平成24年4月10日	平成30年4月9日												
<建設業許可>					業の区分											
15	東京都	東京都知事許可（般-23）第115850号	平成23年8月15日	平成28年8月14日	土木工事業、とび・土木工事業、管工事業、造園工事業、水道施設工事業											
<浄化槽保守点検業者登録通知書>					備考											
16	東京都	浄保（8）第230号	平成25年2月25日	平成30年2月24日												
17	八王子市	八浄保第19-9号	平成25年2月25日	平成30年2月24日												
<浄化槽清掃業許可証>					備考											
18	あきる野市	あ環環収第627号	平成26年4月1日	平成28年3月31日												
19	日の出町	26日生第9918号	平成26年4月1日	平成27年3月31日												

3. 環境方針

環 境 方 針

<基本理念>

株式会社スリーピングサービスは、産業廃棄物収集運搬・中間処理業を通じて地域社会に快適な生活環境を創造し、汚泥処理の分野で「環境に貢献する企業」を目指します。

<行動指針>

1. 環境負荷の継続的改善
エコアクション21を積極的に運用し、環境負荷の継続的改善に努めます。
2. 法令遵守
当社業務に適用される環境関連法規等を遵守します。
3. 環境活動への取組み
当社の事業特性を踏まえ、以下の環境活動に重点的に取組みます。
 - (1) 環境負荷の削減
省エネルギー・省資源
 - (2) 環境取組の推進・向上
グリーン購入の推進
環境美化の推進
リサイクルの推進
4. 実施態勢の確立と環境教育
エコアクション21の機能を効果的・効率的に推進していくために、社内の実施態勢を確立し全社員への環境教育に努めます。
5. 環境目標の設定
この環境方針を達成するために、環境目標を設定し、定期的に見直し環境改善に努めます。

制定 2014年1月1日

株式会社スリーピングサービス

代表取締役 田邊 昌志

4. 2013年度 中期環境目標

重点施策	項目	区分	単位	基準年 2012年度	2013年度			2014年度	2015年度	2016年度					
					評価期間 1月～3月	4月～7月 4ヶ月	計	2014年8月 ～2015年7月	2015年8月 ～2016年7月	2016年8月 ～2017年7月					
1. 環境負荷の削減	1.1省エネルギー・省資源	二酸化炭素排出量削減(*)		kg-CO2	217,562	60,445	71,076	216,901	215,386	214,041	212,696				
					削減率 (%)	0.5	0.5	0.3	1.0	1.6	2.2				
		軽油燃料消費量削減	清掃・収集運搬G	リットル	63,331	17,759	20,404	63,139	62,698	62,381	62,064				
					削減率 (%)	0.5	0.5	0.3	1.0	1.5	2.0				
		電力使用量削減	日の出事業所G	KWh	110,691	29,825	37,779	110,351	109,584	108,477	107,370				
					削減率 (%)	0.5	0.5	0.3	1.0	2.0	3.0				
	1.2 自社廃棄物排出量	一般廃棄物削減	全社	kg	(2013.10測定:108t)	322	430	1,292	1,279	1,266	1,253				
							削減率 (%)	0.5	0.5	0.3	1.0	2.0	3.0		
					上水使用量削減		汚泥処理場G	m ³	3,302	1,099	1,160	3,106	3,005	2,972	2,939
								削減率 (%)	8	8	5.9	9	10	11	
2. 環境取組の推進・向上	2.1グリーン購入の推進	グリーン購入率の向上 (金額)	全社	%	18	24	24	18	25	30	35				
	2.2受託した産業廃棄物の環境配慮	3Rの推進	汚泥処理場G	-	-	選別向上策検討	選別向上策検討	選別向上策立案	2013年度立案時設定	2013年度立案時設定	2013年度立案時設定				
	2.3環境美化の推進	生活環境影響評価 (臭気)	汚泥処理場G	年1回測定	-	-	6月実施	年1回測定	年1回測定	年1回測定	年1回測定				
		地域貢献活動	全社	毎月1回	-	毎月実施	毎月実施	年12回実施	年12回実施	年12回実施	年12回実施				
	2.4 全従業員の参加	教育・説明会	全社	半年1回	-	12月説明会開催	4月教育会開催	年2回実施	年2回実施	年2回実施	年2回実施				

(*)：二酸化炭素の排出係数は、東京電力の2011年度排出係数0.464kg-CO₂/kWhを使用した

5. 2013年度 環境活動計画

<環境活動方針>

今年度はエコアクション21の導入初年度である。「環境方針」をよく理解の上、環境改善活動を実施すること。

<重点施策>

- (1) 軽油燃料・電力・上水の使用量削減
- (2) 環境取組推進・向上への全社員の参画意識の徹底

重点施策	目的	目標		担当部門	実施方法 (詳細は個別計画参照)	上期					下期						
		目標	評価期間を含む 1月～7月			8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
1. 環境負荷の削減	1.1省エネルギー・省資源	軽油燃料消費量削減	0.3%削減	0.5%削減	清掃・収集運搬G	1)アイドリングストップ 2)エコドライブの推進 3)タイヤ空気圧の点検		現状分析		対策検討			実施		まとめ		実施
		電力使用量削減	0.3%削減	0.5%削減	日の出事業所G	1)省エネルールの設定と実施(空調、給茶器、自販機)		現状分析		対策検討			実施		まとめ		実施
		上水使用量削減	5.9%削減	8%削減	汚泥処理場G	1)再生水の使用用途の拡大 2)洗車時間の削減		現状分析		対策検討			実施		まとめ		実施
	1.2 自社廃棄物排出量	一般廃棄物削減	0.3%削減	0.5%削減	全社	1)コピー紙の裏紙利用推進 2)マイカップ持参(紙コップ使用抑制)等		現状分析		対策検討			実施		まとめ		実施
		産業廃棄物削減	リサイクル促進		全社	1)リサイクルの徹底		現状分析		対策検討			実施		まとめ		実施
2. 環境取組の推進・向上	2.1グリーン購入の推進	グリーン購入率の向上(金額)	18%削減	24%削減	全社	1)グリーン購入の徹底		現状分析		対策検討			実施		まとめ		実施
	2.2受託した産業廃棄物の環境配慮	3Rの推進	路面清掃汚泥の選別向上策立案		汚泥処理場G	1)選別向上検討会議の設置と対策立案				検討会議設置		問題把握・検討		まとめ		検討・立案	
	2.3環境美化の推進	生活環境影響評価	環境アセスの実施		汚泥処理場G	1)「臭気」の環境測定を行う		現状分析		対策検討							測定
		地域貢献活動	地域清掃の実施		全社	1)毎月地域清掃の実施							実施				
	2.4 全従業員の参加	教育・説明会	自らの役割及び責任の自覚		全社	1)EA21の意義・重要性の周知徹底					実施					実施	

6. 環境目標の実績

2014年1月から3月までの試行評価期間の実績は、以下の通りです。

項目	区分	単位	基準年 (2012年度)	年度目標	2013年度			
					評価期間1月～3月			
					目標	実績	達成率	評価(*)
二酸化炭素排出量		kg-CO2	217,562	216,901	60,445	58,707	102.9%	○
軽油 燃料消費量	清掃・ 収集 運搬G	リッ トル	63,331	63,139	17,759	16,160	109.0%	○
電力使用量	日の出 事業所G	KWh	110,691	110,351	29,825	35,123	82.2%	×
上水使用量	汚泥処 理場G	m ³	3,302	3,149	1,099	571	148.0%	○
一般廃棄物	全社	kg	(2013.10 実績: 108kg)	1,292	322	180	144.2%	○
産業廃棄物	全社	kg	-	リサイクル促進	-	0	-	-
グリーン購入率 の向上(金額)	全社	%	18	18	24	51.8	215.8%	○
3Rの推進	汚泥処 理場G	-	-	選別向上 策立案	選別向上策 検討	未検討	0%	×
生活環境影響 評価(臭気)	汚泥処 理場G	年1回	-	年1回測定	6月実施	-	-	-
地域貢献活動	全社	毎月 1回	-	年12回実 施	毎月実施	毎月実施	100%	○

(*)評価：○は目標達成、×は目標未達、－は評価できず

7. 環境活動計画の取組結果とその評価と今後の取り組み

(1) 軽油燃料消費量の削減

- ・ アイドリングストップ、暖気運転の短縮等、エコドライブの実施効果が大きく現れ目標を上回る削減（達成率109%）が出来ました。
- ・ 今後も同様に取り組みます。

(2) 電力使用量の削減

- ・ 目標未達（達成率82.2%）となりました。
- ・ 2013年5月の社屋建て替えにあたっては省エネに配慮（エアコン、蛍光灯、人感センサーの設置等）しましたが、延べ床面積の増加に伴うエアコン設置台数の増加等が影響しました。
- ・ 次年度は基準年の見直し（2012年年度→2013年度）を行い、新たに目標を設定します。

(3) 二酸化炭素排出量の削減

- ・ 電力使用量は目標未達のため増加しましたが軽油燃料の削減達成により、二酸化炭素の排出量削減（達成率102.9%）につながりました。
- ・ 今後も活動計画の達成に取り組みます。

(4) 上水使用量の削減

- ・ 作業員全員の節水意識の高まりを背景に、再生水使用のタイミングをお互いに連絡を取り合い、効率よく利用できたことにより大幅な削減（達成率148%）が実現出来ました。
- ・ 洗車時間をタイマー設置で社員自身が管理しやすくしたことも効果的でした。
- ・ 今後も同様に取り組みます。

(5) 一般廃棄物の削減

- ・ 活動実施方法として取り上げたコピー紙の裏紙利用促進とマイカップ持参、ペーパータオルの廃止に加え、新たに段ボール・雑紙をリサイクルとした効果が大きく現れました（達成率144.2%）。
- ・ 次年度は今年度の実績（2013年11月～2014年7月）から新たに目標を設定します。

(6) 産業廃棄物の削減

- ・ 新社屋へ移転後、自社産業廃棄物は発生していません。
- ・ 今後発生の際は、リサイクルの促進に取り組みます。

(6) グリーン購入率の向上（金額ベース）

- ・ 事務用品のグリーン購入を積極的に進め、名刺を再生紙に全面的に切り替えました。他に衛生用品等少額品もグリーン製品としました（達成率215.8%）。
- ・ 今後も積極的に進めます。

(7) 3Rの推進

- ・ 路面清掃汚泥のReuse（再使用）、Recycle（再資源化）をさらに向上すべく、現状の問題点を整理する計画でいましたが実施出来ませんでした。
- ・ 年度末の7月に向け、向上対策を立案します。

(8) 環境アセスの実施

自主的な生活環境影響評価として、「臭気」を測定します。測定項目の特性から夏場の6月に第三者機関で測定を行います。

(9) 地域貢献活動

- ・ EA21の認証取得を計画した2013年9月から先行して、毎月初に地域清掃を行っています。エリアを3区域に分けて清掃を行い、地域の住民から好評を得ています。
- ・ 今後も同様に取り組みます。

(10) 教育・説明会

EA21の導入にあたり社員自らの役割と自覚を求め、「環境方針」及び初年度の重点施策について1月に説明会を実施しました。

(11) カーボンオフセットへの取り組み

- ・ 2011年度以降、事業活動に伴うCO₂排出量の一部をカーボンオフセットしています。
- ・ 今後も同様に取り組みます。

8. 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

- (1) 「環境法令等遵守チェックリスト」にもとづきチェックを行った結果、法律・条令について違反はありません。
- (2) 2014年2月28日東京都水道局小作浄水場より、近隣住民から苦情(搬入車両の走行速度が速く危険である)があったとの指摘を受けました。
該当道路は道幅が狭く、制限スピード内であっても最徐行を励行しなければなりませんでした。
早速「外部情報受付対応票」に基づいて迅速適切な対応を行い、当局のご了解を得ました。再発防止に向け、今後とも社員の意識向上を図ります。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

- ・ エコアクション21の認定に向けた試行期間3ヶ月が終了し、全社員の環境に対する意識は向上しつつあると評価します。
- ・ 環境関連法規の遵守を基本とし、環境活動計画の重点施策とした軽油・電力・上水使用量の削減は、電力を除き目標を達成することが出来ました。電力は社屋を今年度建て替えたため目標値の設定(前年実績)が不適切でした。
この他に、自社一般廃棄物の削減、グリーン購入の推進についても目標を達成しました。しかし、3R推進に向けた現状の問題点整理は未達となりました。
- ・ 外部からの苦情が1件寄せられ、「外部情報受付対応票」に基づき適切に対応致しました。
- ・ 2013年度は環境経営システムエコアクション21導入初年度であり、社員全員の環境に対する「意識の変革」を求めて、「2013年度環境活動方針及び重点施策の実施」を継続とします。

10. 施設等の状況

(1) 収集運搬車両の状況

車両の種類	積載量	台数	環境保全対策等	排ガス規制適合車	E C Oドライブ
高圧洗浄車	3t	1	密閉式タンク車	○	○
	4t	1			
吸引車	2t	4			
	4t	2			
	5t	1			
	8t	1			
ダンプ車	10t	2			
	2t	1			
	4t	1			
アームロール車	4t	1	—		
路面清掃車	-	1		規制対象外	

(2) 積替え保管施設の面積と保管上限量

積替え保管施設の面積	保管上限量		
	3,028.6㎡	廃プラスチック類	8m ³ コンテナ1個
紙くず		同上	8m ³
木くず		同上	8m ³
繊維くず		同上	8m ³
金属くず		同上	8m ³
ガラス・コンクリート・陶磁器くず		同上	8m ³

(3) 処理施設の種類等

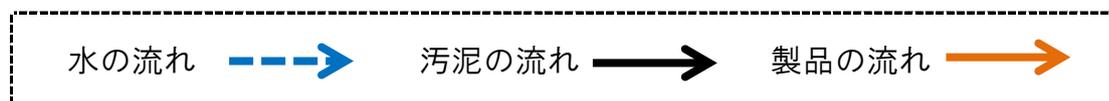
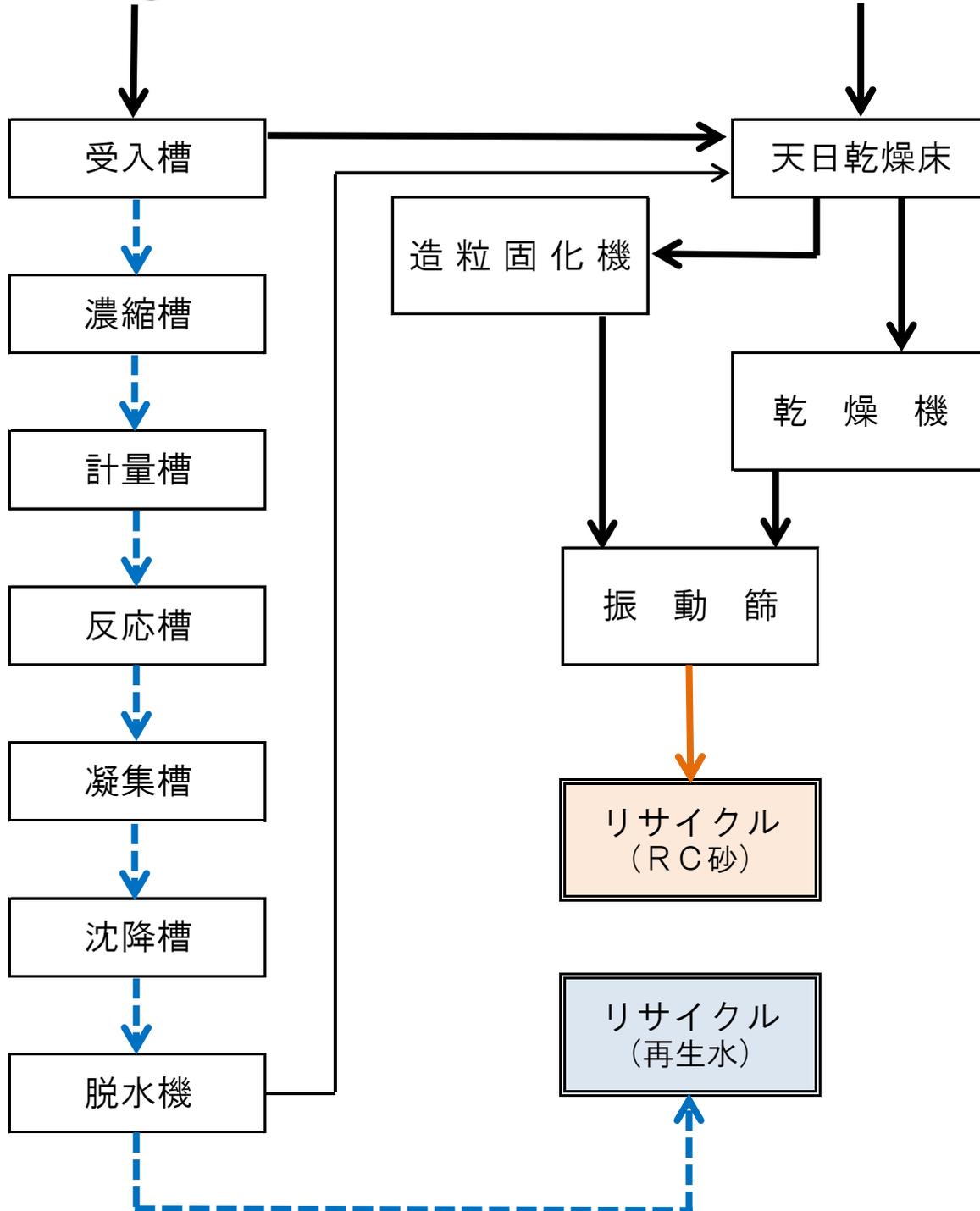
施設種類	産業廃棄物の種類	処理能力
天日乾燥	汚泥（管渠清掃, 道路・公園等の清掃に係るものに限る）	7.5m ³ /日
造粒固化		240m ³ /日
脱水生物処理	汚泥（有機性のものに限る）	8m ³ /日
回転乾燥	汚泥（自社処理後のものに限る）	8m ³ /日

(4-1) 処理工程図

汚泥(道路・管渠清掃等)
[含水率多い]

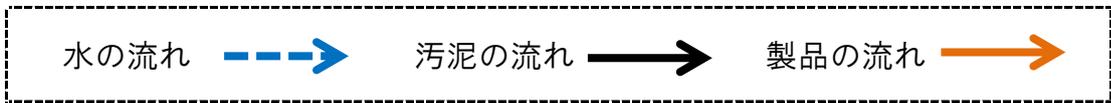
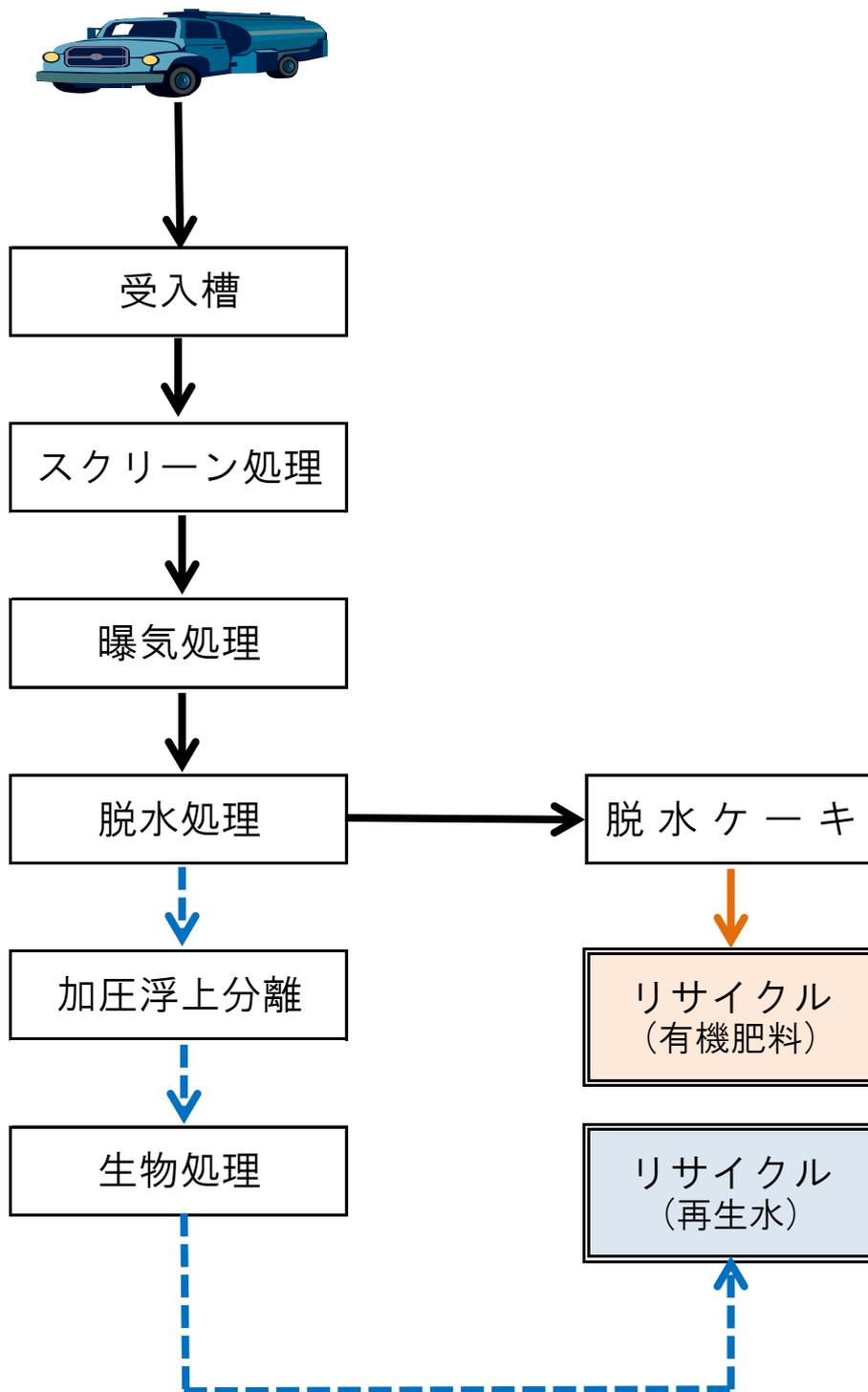


汚泥(道路・管渠清掃等)
[含水率少ない]



(4-2) 処理工程図

汚泥(動物・植物性の油泥)



(5) 処理実績

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量t (8月～7月)			
			2010年 H22年	2011年 H23年	2012年 H24年	
一般 廃棄物	(i) 収集運搬	し尿合計	998	1,067	907	
産業 廃棄物	(i) 収集運搬	廃プラスチック類	20	28	5	
		紙くず	6	9	7	
		木くず	1	3	1	
		金属くず	1	9	1	
		ガラス他	770	579	0	
		廃油	117	90	115	
		汚泥	4,344	7,437	8,621	
	合計			5,259	8,155	8,750
	(ii) 中間処理	汚泥		9,475	9,533	9,824
		うち 再資源化等	汚泥	4,345	3,736	5,314
	合計			9,475	9,533	9,824
	(iii) 最終処分	-		0	0	0
	合計			0	0	0
	(iv) 中間処理 後の産業廃棄物	最終処分	汚泥	安定型最終処分 (委託)	179	170
小計			179	170	206	
再資源化等		汚泥	リサイクル 製品化	3,712	2,646	3,309
		汚泥(肥料用)	再資源化 (委託)	58	70	58
		汚泥(コンクリート 固化用)		419	396	482
		廃プラスチック類		19	27	91
		木くず		0	0	117
ガラス・がれき類	770	869		1,018		
小計			4,978	4,008	5,075	
合計			5,157	4,178	5,281	

1 1. 環境活動の今

社屋周辺の清掃活動(a)の今です。清掃活動区域を3つ(青、赤、緑コース)に分けて毎月清掃を行っています。その活動記録は玄関ロビーに掲示(b)しています。

a.



b.

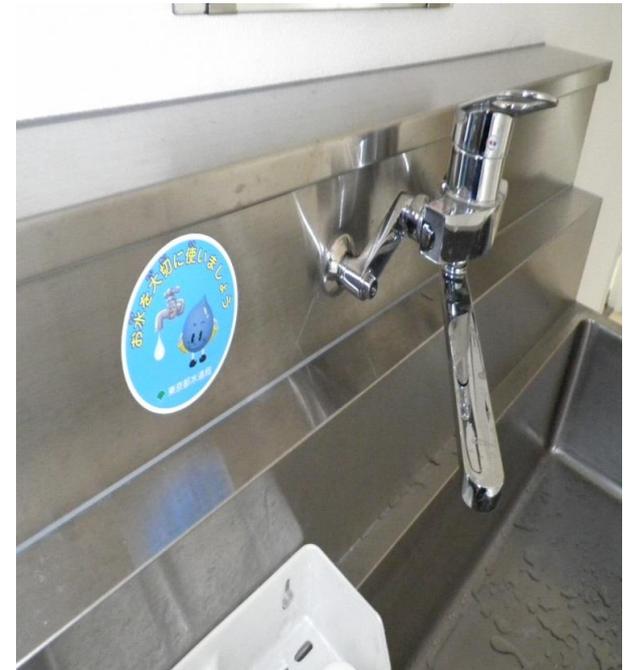


3Rを推進するためダッシュボード上に分別内容を明記(c)しました。また、節水意識の向上求めて、節水シール(東京都水道局)を貼りました。

c.



d.



[ホームページ]

詳細な事業活動に関する内容は、下記のホームページに記載しています。

URL : <http://www.sweeping.co.jp>

[連絡窓口]

当社の環境活動や本レポートへのご意見、ご質問等がございましたら、下記のエコアクション21事務局までご連絡ください。

エコアクション21事務局
メールアドレス : eco21@sweeping.co.jp
電話 : 042-597-6111 FAX. 042-597-6115